

2008年度 長岡高専・中学生科学クラブ 第8回講座 工業教育フェスタ at 長岡工業高校 米の内部を見よう・低温の世界

2008年10月4日（土） 10:00～15:00

長岡工業高等学校体育館

講師：物質工学科 菅原 正義 教授

物質工学科 荒木秀明 准教授



長岡高専・中学生科学クラブ8回目の講座は、10月7日（土）長岡工業高校の長工祭と同時に開催された新潟県高等学校長会工業部会主催の「平成20年度工業教育フェスタ・集まれ!! 若き次世代の探求者。～進化し続ける世界～」で高専紹介と科学実験を行った。県内工業高校の展示、アイデアロボット、マイコンカーラリー、木炭アルミ自動車、サッカーロボットの新潟県大会、電子ホタル、七宝作成、葉脈しおり、木のCDボックス作成のワークショップが開催された。また、長岡商業高校と長岡農業高校による軽食バザー部門では農業高校で調製したパンや菓子の販売などが行われ、外部関係機関展示として高専、NAZE、技大が参加した。

高専ブースでは、「米の内部を見よう」を菅原、「低温の世界」を荒木が担当した。PR担当の工業高校女子学生の熱心なPRのおかげか、多くの工業高校OBや保護者、近隣小中学生など来場者が実験を体験していた。また、この実験教室には、3名の物質工学科5年生、1名の物質工学専攻1年生が助手として参加した。